

みんなのた場



河南バドミントンクラブ

心地よい汗、シャトルの音
初心者も経験者も仲良く

遊楽館を拠点とした「河南バドミントンクラブ」は10、60代の20人ほどが所属しており、週1回のペースで爽やかな汗を流しています。クラブは平成21年に発足しました。前身の愛好会を含めると、50年以上の歴史があります。当初は初心者だけでしたが、徐々に経験者も集まるようになりました。以前は河南西中学校体育館などを借りて練習し、遊楽館に移ってから現在のクラブになりました。

大会を目指して技術を磨くこともあります。多く人は純粹にシャトルを追いかけてラリーを楽しんでいます。和やかな雰囲気の中で笑顔も絶えないのが印象的です。活動日には市内はもとより、仙台市や東松島市などからもメンバーが集まっています。東松島市矢本の深堀浩克さんはキャリア30年以上のベテランで、「活動する場がなくなっていく中、このクラブに入りました。テニスよりシ

ンブルで、道具などの初期投資も少なく始められるのが良い」と魅力を話します。渡波の相澤杏香さんは中学校の部活動から本格的に始め、今に至ります。「瞬間的な判断が求められる駆け引きの面白さが醍醐味」とシャトルを追いかけていました。競技を通じて瞬発力や持久力が鍛えられ、健康づくりにもつながるのがバドミントンです。その魅力を伝えようと、同クラブでは無料体験会を開催し、競技普及の取り組みにも力を入れます。土井義博代表は「長く続けていくベテランも多く、親子で参加してくれるメンバーもいます。老若男女が楽しめる競技なので、みんなにおススメしたいです」とこやかにアリーナには、シャトルが空気を切り裂く心地よい音が響いています。



クラブの皆さんは笑顔が絶えません



心地よい打球音がアリーナに響きます

きらり★まきっこ 19

水泳もピアノも1番になりたい

こんの りょうま
今野 遼馬さん (貞山小学校4年)

水泳やピアノ、そろばんなどいろんな習い事を頑張っています。1番になりたいという気持ちがあるので、どれも楽しく続けられています。

1番長くやっているのは1歳で始めた水泳で、大会で入賞することもあります。仲間もいるし、1学年上には全国トップレベルの競争相手もいるので一生懸命になれます。4年生の目標はクロールで50メートルを30秒台で泳ぐこと。そのために、キックや水かきなど一つ一つの動作を大切にしていきたいです。

5歳で始めたピアノも毎日欠かさず練習しています。冬には、2年生のときに最優秀賞をもらった石巻のコンクールに出場する予定です。いつか大きな舞台上で「エリーゼのために」を弾いてみたいです。



市報いしのまき 第326号 令和7年10月1日発行
発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 (株)石巻日日新聞社
古紙パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ごつがみ類」として分別してください。

住民基本台帳による石巻市の人口と世帯数(前年比)			
令和7年8月末現在	人 口	130,739人	(▲2,232)
	世帯数	62,481世帯	(▲70)